



出来たてのすしやそばを味わう高齢者＝27日、久慈市

飲食や理美容 出張サービス

久慈でも開始 岩手の組合福祉施設向け

飲食や理美容などの生活衛生同業組合で構成する岩手県生活衛生同業組合中央会(澤田克司会長)は27日、社会福祉施設への出張型サービスを提供する「岩手セイエイ百貨店」と銘打った事業を、久慈地区でもスタートさせた。社会貢献活動の一環で、施設の高齢者にプロの技を有料で提供し、心豊かなひとときを過ごしてもらおう考えた。

(工藤洋平)

同中央会では、2014年度から国の補助金を受け、モデル事業を展開。17年度から本格的に事業を開始し、盛岡、宮古、北上の3地区で既に実施している。

久慈地区では、理容は目元をケアする「アイスパ」や「耳エステ」を、美容はメーカーやネイル、ハンドマッサージなどをそれぞれ行う。飲食はにぎりずし、そばを提供する。

27日は久慈市旭町のケアステーション「あさひ」でセレモニーが行われ、久慈地区生活衛生同業組合連絡協議会の桑畑博会長が「業界のプロが良質なサービスを提供する。今後も地域活性化に取り組み」と述べ、関係者がテープカットして事業の開始を祝った。

この日は、飲食業組合がにぎりずしとそばを提供。サービスを利用した菊澤テルさん(82)は「足が不自由なので自分一人では外食できない。すしは、ねたが新鮮でおいしかった」と満足そうに話した。

問い合わせは、岩手県生活衛生同業組合中央会☎電話019(624)6642☎へ。